

経営道フォーラム

第73期 2023.5～2023.12 プログラム



経営理念

世界から尊敬される日本発地球企業を創ることができる
次世代経営リーダーを育成する

1. 世界に通じる普遍的経営哲学を学ぶ場を提供する
2. 未来をつくり、対境[※]を豊かにする心を持った経営リーダーを育成する
3. 生涯学びあい、磨きあい、道を究める同志ネットワークを支援する

※対境とは：山城章が提唱した自然環境をも含めたマルチステイクホルダーを指す
実践経営学の「実践経営モデル」で説かれている企業活動が影響を与える範囲

山城経営研究所

実践経営学の思想・哲学を身につけ、 経営道を実践するプロフェッショナル経営リーダーを育成します

これからの時代は前例踏襲ではない自らの経営(価値)判断が、経営者の能力として求められます。経営道フォーラムでは、経営とマネジメントに関する本質(原理・原則)を実践的に研究し、テーマ毎に編成された異業種混成チームで知的交流と切磋琢磨から、柔軟な対応性と自身の価値観(座標軸)確立の契機を提供します。

フォーラムの特徴

1 未来をつくり、対境を豊かにする心を育成します

実践経営学の「実践経営モデル」で説かれている対境「直接的影響、間接的影響、社会・環境問題」を深く理解し、個人と企業と社会が果たすべき役割を実践的に研究します。

2 社会から求められる魅力ある企業になるための経営原理を習得します

実践経営学の「KAEアプローチ」「ABCDプロセス」「実践経営モデル」を学び、既存の経営を見直し、有効な改善・革新方法を考え出します。

3 知識のみならず、知性と知恵を増幅させる自律的・自主的研究を行います

自律的・主体的に研究活動に取り組むことで、当事者意識を醸成します。価値観の多様性を学ぶとともに、自身の価値観(座標軸)を確立します。

4 異質性と多様性を生かした共同研究から創発を生み出し未来型経営を考えます

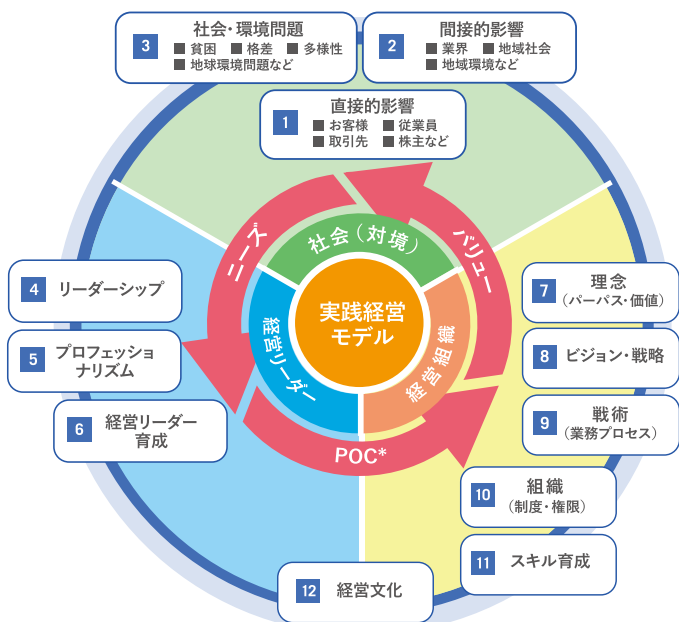
異なった価値観・見解の知的交流からチーム全体で創発を起こし、物事を本質的・合理的に考える能力や創造性を醸成します。この共同研究を通じて創発組織のマネジメントを実体験します。

5 生涯学びあえる同志ネットワークが築けます

経営道フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場やビジネスにおける情報交換の場として「KAE会(会員1,650名)」に参加し、活動できます。

実践経営学の原理

世界をリードする日本発の実践経営モデル



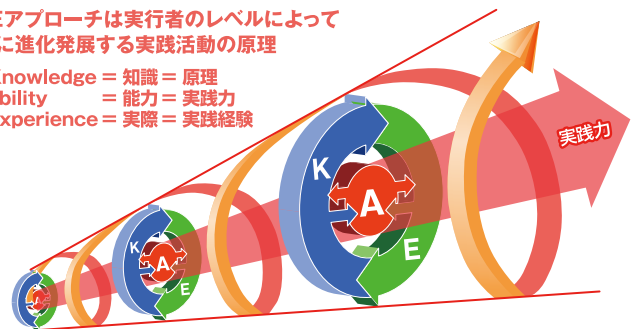
※POC: Plan-Organize-Controlのこと。計画(Plan)を立て、これを実行する組織を編成(Organize)し、その組織を統制(Control)することで目標を達成する。

Copyright © 2023 Yamashiro Management R&D Institute LTD. All rights Reserved.

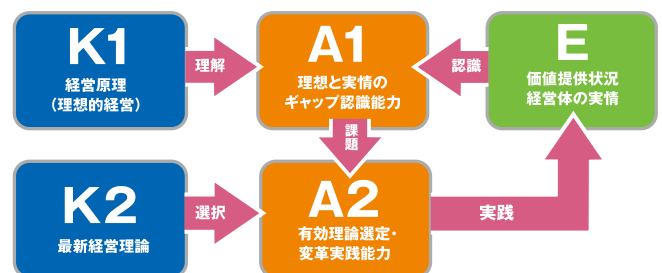
KAEアプローチ

KAEアプローチは実行者のレベルによって動的に進化発展する実践活動の原理

K=Knowledge = 知識 = 原理
A=Ability = 能力 = 実践力
E=Experience = 実際 = 実践経験



KAEアプローチを活用した経営革新プロセス



参加企業実績

IHI | IHI運搬機械/アドバンテスト/アヲハタ/アンデルセン/アンリツ/栄光/エクサ/NTTコムウェア/NTTデータ/NTT都市開発/荏原製作所/オートバックスセブン/オリックス/オリックス銀行/オリックス・レントック/ガイアート/カゴメ/亀田製菓/カンロ/キャノン/キューピー/熊谷組/コベルコシステム/産業技術総合研究所/JNC/JSOL/JBCC/昭和産業/昭和電線ケーブルシステム/昭和電線ホールディングス/住友生命保険/積水ハウス/全国共済農業協同組合連合会/高砂熟学工業/中部電力/TDK/鉄建建設/デンソーテクノ/東海東京フィナンシャル・ホールディングス/東急コミュニティー/東急リパブル/東京ガス/東急/東北電力/東洋製罐/トピー工業/西日本旅客鉄道/日清オイリオグループ/日清フーズ/ニチパン/ニチレイ/日本アイ・ピー・エム/日本貨物鉄道/日本製鉄/日本ゼオン/日本電子計算/日本郵便/農林中央金庫/ハウス食品/パローホールディングス/東日本旅客鉄道/はごろもフーズ/日立システムズ/日立製作所/日立ソリューションズ/日立ハイテク/日立ビルシステム/ピーシーデポコーポレーション/ファンケル/富士製薬工業/富士通/富士通エフサス/富士通ネットワークソリューションズ/藤田観光/マクセル/三井住友カード/三井住友信託銀行/三菱HCキャピタル/三菱マテリアル/明治/メタルワン/森永乳業/山崎製パン/ヤマト運輸/ユアテック/吉野家/リそなグループ/良品計画/レンゴーなど多数(五十首順・敬称略)

第73期 経営道フォーラム プログラム

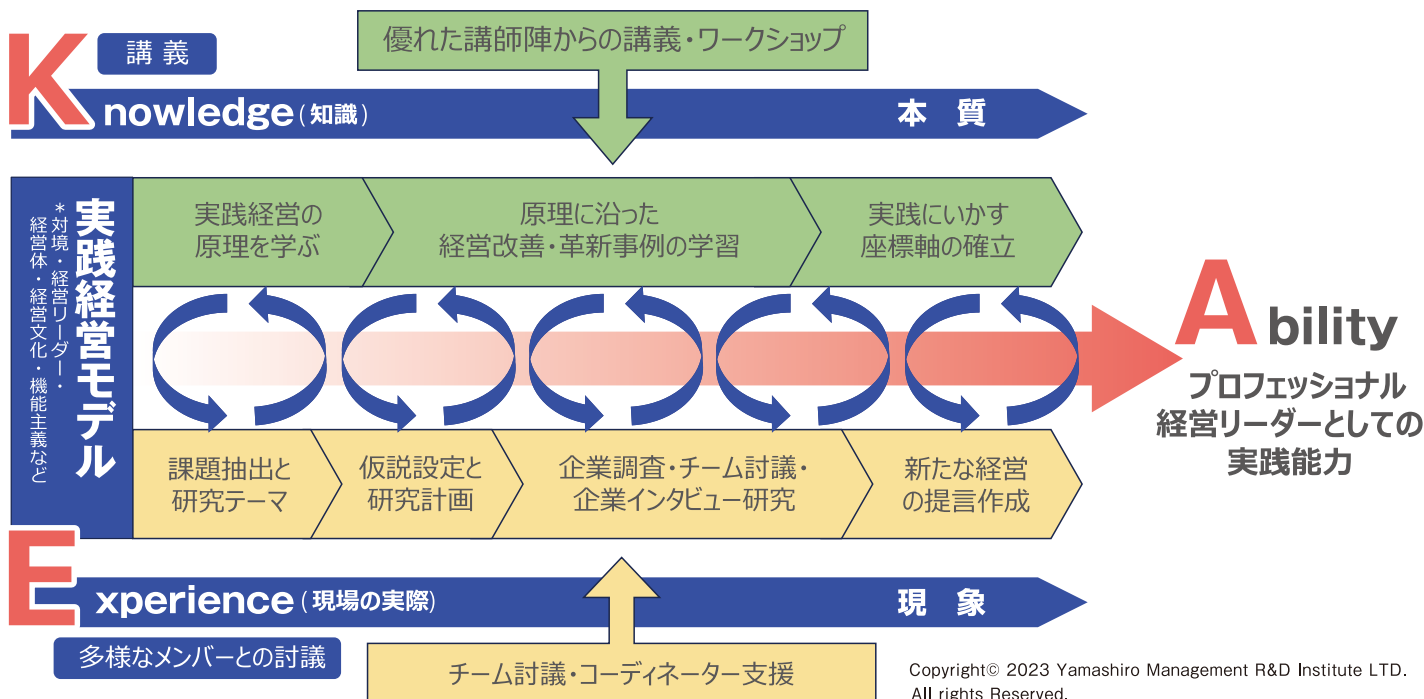
5月17日(水) 13:00-17:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	1	開講式 「経営道フォーラム受講にあたって」 山城経営研究所 代表取締役社長 橋本 孝之	
		2	オリエンテーション 「フォーラムの特徴と学び方、異業種チーム活動と研修プロセス」 山城経営研究所 取締役主幹研究員 堀越 勝	
5月26日(金) 13:00-19:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	3	実践経営の原理を学ぶ 「実践経営モデルを学び、経営の定石を確立する」 安田女子大学 ビジネス心理学科 教授 竹内 雄司氏	
		4	実践経営の原理を学ぶ 「実践経営モデルを学び、経営の定石を確立する」 山城経営研究所 顧問 今井 正彦	
6月2日(金) 9:00-18:00	オンライン	5	異業種チーム編成とチームビルディング 「BM 気質モデルと城郭石垣モデル」 岡崎人材開発研究所 代表 岡崎 邦明氏	
		6	事業環境分析と研究課題設定 「経営課題抽出と研究課題設定」	
6月6日(火) 12:30-19:00 シンポジウム	ホテル 椿山荘東京	7	第72期経営道フォーラム 研究・提言発表 「新たなる経営、新たなる道への提言」 第72期経営道フォーラム研究生	
6月8日(木) 17:45-20:00	オンライン	①	プレゼンベーシックスキル(第1回) ※オリエンテーション <話し方概論&発声トレーニング> ※ 伝わる声をつくる・スキルチェック	言響道
6月15日(木) 13:00-19:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	8	プロフェッショナル経営について学ぶ 「次世代経営リーダーへのメッセージ」 山城経営研究所 代表取締役社長 橋本 孝之	
		9	経営革新に必要な視点を学ぶ 「VUCAの時代に持続性を発揮する、変化を常態化するための経営革新の考え方と実践」 株式会社CES 代表取締役 瀬本 博一氏	
6月26日(月) 18:00-20:00	オンライン	②	プレゼンベーシックスキル(第2回) <相手に端的に伝わる文章構成法> ※ アナウンサーが実践しているロジカル構成フレーム	言響道
7月7日(金) 9:00-19:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	10	実践経営の原理を学ぶ 「KAEアプローチとABCDプロセスを学び実践経営の基本を確立する」 山城経営研究所 取締役主幹研究員 堀越 勝	
		11	実践経営の原理を学ぶ 「プロフェッショナルの能力開発とKAEアプローチとABCDプロセスの実践」 山城経営研究所 主任研究員 田中 栄一	
		12	フォーラム研究テーマの基本を学ぶ 「企業の価値創造と競争優位性の確保、持続性の創出について」 中央学院大学 大学院 特任教授 大月 博司氏	
7月11日(火) 10:00-19:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	13	異業種チーム研究の推進 「チーム研究深堀と仮説検証」	
		14	超グローバル時代のイノベーションと経営リーダー 「第4次産業革命と日本型イノベーション」～日本は第5次に挑戦できるか?～ マナビスタ株式会社 代表取締役 金子 吉寿氏	
7月13日(木) 18:00-20:00	オンライン	③	プレゼンベーシックスキル(第3回) <緊張対策・プレゼンパフォーマンス> ※ 緊張コントロール法・パフォーマンステクニック	言響道
7月21日(金) 7月22日(土) 合宿研究会	グランドエクシブ 那須白河	15	事業環境分析と研究課題設定 「研究テーマ・研究計画・チーム役割づくり」	合宿
7月27日(木) 10:00-19:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	16	異業種チーム研究の推進 「チーム研究深堀と仮説検証」	
		17	経営リーダーに求められる美意識と実践理性を学ぶ 「リーダーの『不条理』とその回避、美意識を鍛える」～実践理性による価値判断と決断～ 慶應義塾大学 商学部・大学院商学研究科 教授 菊澤 研宗氏	

8月1日(火) 10:00-18:00 フォーラム	浅草 ビューホテル	18	異業種チーム研究の推進 「チーム研究深堀と仮説検証」	第71期 交流
		19	実践成果ワークショップ 「第71期生と相互発表・実践知情報交換」	
8月7日(月) 15:00-17:00	ホテル 椿山荘東京	④	テクニカルプレゼンスキル(第1回) ＜メッセージの伝え方＞ ※ エピソードの見つけ方・ビジネススピーチ	言響道
8月10日(木) 10:00-18:00 フォーラム	浅草 ビューホテル	20	異業種チーム研究の推進 「チーム研究仮説、分析、考察、中間発表準備」	
		21	異業種チーム研究 中間発表 「研究テーマ相互発表&アドバイス」	
8月18日(金) 8月19日(土) 合宿研究会	グランドエクシブ 那須白河	22	異業種チーム研究の推進 「中間発表のアドバイスを活用して研究ブラッシュアップ」	合宿
8月24日(木) 15:00-17:00	ホテル 椿山荘東京	⑤	テクニカルプレゼンスキル(第2回) ＜心を「ツカム」テクニク＞ ※ ひぎつけるスピーチの秘訣	言響道
8月29日(火) 10:00-18:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	23	異業種チーム研究の推進 「チーム研究深堀と仮説検証」	
		24	経営哲学と次世代経営リーダーの使命を学ぶ 「私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待」 住友生命保険相互会社 取締役 代表執行役社長 高田 幸徳氏 	
9月11日(月) 15:00-17:00	ホテル 椿山荘東京	⑥	テクニカルプレゼンスキル(第3回) ＜インパクトのある言葉と文章＞ ※ スピーチ編集テクニク	言響道
9月29日(金) 10:00-18:00 フォーラム	ホテル 椿山荘東京	25	異業種チーム研究の推進 「チーム研究深堀と仮説検証」	
		26	経営哲学と次世代経営リーダーの使命を学ぶ 「私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待」 森永乳業株式会社 代表取締役社長 大貫 陽一氏 	
10月5日(木) 10月6日(金) 合宿研究会	グランドエクシブ 那須白河	27	日本企業と経営リーダーのサステナビリティ 「失われた日本経済の30年、どうする日本」 山城経営研究所代表取締役社長 橋本 孝之 	合宿
		28	異業種チーム研究の推進 「フォーラム・チーム研究のまとめと相互発表準備」	
		29	「フォーラム・チーム研究相互発表とアドバイス」	
10月23日(月) 15:00-17:00	ホテル 椿山荘東京	⑦	マインドプレゼンスキル(第1回) ＜自分について語る＞ ※ 自分を語る要素・マインドロックを外すスピーチ	言響道
11月9日(木) 10:00-18:00 公開研究会	ホテル 椿山荘東京	30	異業種チーム研究の推進 「研究全体のまとめと・提言書作成」	
		31	経営哲学と次世代経営リーダーの使命を学ぶ 「私の経営哲学と次世代経営リーダーへの期待」 日本アイ・ビー・エム株式会社 代表取締役社長執行役員 山口 明夫氏 	
11月16日(木) 15:00-17:30	ホテル 椿山荘東京	⑧	マインドプレゼンスキル(第2回) ※修了式 ＜価値観・マインドを語る＞ ※ オリジナリティあるスピーチ・急なスピーチ対策	言響道
12月5日(火) 12:00-19:30 シンポジウム	ホテル 椿山荘東京	32	研究・提言発表 「新たな経営、新たな道への提言」 第73期経営道フォーラム研究生	第74期 交流
12月19日(火) 17:00-20:30 修了式 KAE会発足式	ホテル 椿山荘東京	33	フォーラムフィードバック・修了式・KAE会発足 「自己成長とチーム活動の振り返り」	
		34	「第73期経営道フォーラム 修了式」～経営に心と道を、生涯教育とKAEネットワーク～ 山城経営研究所 代表取締役社長 橋本 孝之	
		35	「KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会」	
2024年8月 13:00-20:00	ホテル 椿山荘東京	36	経営道の実践 「フォーラム実践成果フォローアップワークショップ」 第75期生と相互発表・実践知情報交換	第75期 交流

経営者と直接対話が行えるフォーラムと、異業種メンバーによるチーム研究で、自らの軸を強化する契機を提供します

経営者と直接対話が行える場を通じ、様々な経営哲学に触れ、その原理・原則を学びます。さらに自身の価値観(座標軸)を見つめ、異業種メンバーと共に、チームコーディネーターによる最新理論をベースとしたテーマについて研究します。チーム研究活動から、新たな気づきを得ることで、研究生が自らの自己成長を実感できるようサポートします。

研修プロセス



※研修期間中の講義や多様なメンバーとの討議は、約200時間です。

研究テーマ

- DX時代における競争優位性の確保
- VUCAの時代に対境と共に進化する3L経営
- 経営意思決定の実効性を高めるには
- 変化を予測し新たな提供価値を生み出す企業DNAの構築
- 魅力ある経営を創出する新しい時代の経営革新と経営リーダー

コーディネーター



中央学院大学大学院
特任教授
大月 博司氏

中央学院大学大学院特任教授、早稲田大学名誉教授、博士(商学)。早稲田大学商学学術院教授を経て2022年4月より現職。ワシントン大学、デューク大学、カーディフ大学の各ビジネススクールで客員研究員、その他、経営戦略学会会長、日本経営学会常任理事、経営哲学学会常任理事、大和住銀投信投資顧問社外取締役、リソナアセットマネジメント社外取締役などを歴任。主要著書:『組織変革とパラドックス(改訂版)』同文館出版(2005年)、『経営のロジック』同文館出版(2018年)、他多数。



株式会社CES
代表取締役
瀬本 博一氏

30年間に渡り中小企業300社の再生・改革を実現した国内ターンアラウンド・コンサルタントの第一人者。「人そして再生」をコンセプトに経営者を含む人の意識変革と行動変容を通じた組織改革を通して企業が持つ潜在能力を引き出しながら、既存のビジネスモデルからの脱皮、新ビジネスモデルの創造を通して中小企業の再生を実現させてきた。主要著書:『御社だけのビジネスモデルを創りなさい』カナリア書房(2005年)、『CLマネジメントの時代』東方通信社(2012年)、他多数。15年以上にわたり月刊誌『コロンブス』に中小企業の再生事例を連載中。



安田女子大学 ビジネス心理学科
教授
竹内 雄司氏

早稲田大学商学部卒業後、自動車メーカーに勤務。採用、人材開発、人事制度の企画・運用、女性社員の活躍支援、グローバル人事などを担当。神戸大学大学院経営学修士(MBA)。2014年、大学教員に転進。専門は組織行動論(経営学)。働く一人ひとりがどう成長し活躍できるか、そのための経営とリーダーは何をすべきか。女性のキャリアや働く人のモチベーションの研究に取り組んでいる。

KAE会

1650名が所属する 修了生のためのネットワーク組織

フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、
現在多くの修了生が活動しています。

「KAE会」は、フォーラム修了後、修了生によって期ごとに設立される自主的な
学習・交流組織で、現在60期以上が活動しています。修了生はこのKAE会活動
ネットワークを通じて、業種・業態・世代を超えた他では得られない知識や情報、
価値観や経験に触れて自らを啓発しつつ、生涯の友を得たり、ビジネスチャンス
を発見することができます。



■主な活動

- KAE会員企業の経営者を囲んで経営の今を聞く
- KAE会員が講師を務め、自らが実践した戦略や最新情報を語る
- KAE会員企業の最先端工場、特別施設などの見学
- 日本伝統芸能の鑑賞、スポーツ交流など

募集要項

定員
期間・場所
受講料

- 定員 / 40名
- 期 間 / 2023年5月17日(水)～2023年12月19日(火) & 2024年8月
- 会 場 / 東京都内ホテル、会議室など

申込締切 2023年4月24日(月)

受講料 1,350,000円(税込)^{※1}

※1 受講料には、プログラム受講料、教材費、合宿研究費(3回)、コンピテンシーアセスメント(2種)、フォローアップワークショップ(実施1回・修了後2024年8月頃)、KAEプラットフォーム(お試し参加)費用を含みます。

言響道(プレゼンテーション・スピーチ道)は、2023年度から経営道フォーラムの必須講義になりました。

- ・プログラム及びチーム研究に関わる全ての旅費交通費は含まれません。
- ・キャンセルにつきましては、開講日の10営業日前(4月28日)よりキャンセル料がかかります。開講後はいかなる理由でもご返金は、いたしかねますのでご了承ください。

■ 経営道フォーラムは山城経営研究所主催の教育プログラムです。



山城経営研究所
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL:03-6674-1836 FAX:03-5228-1233
<https://kae-yamashiro.co.jp>

■ お申し込み お問い合わせはアイ・ラーニングへ

アイラーニング GL199 検索

コース詳細 : <https://qr.paps.jp/g1Hf>
e-Mail : contact@i-learning.jp



● お問い合わせ先

e-Mail : contact@i-learning.jp

フリーダイヤル : 0120-623-629

<9:00～17:00> 土日祝日弊社休業日を除く



i-Learning facebook : www.facebook.com/ilearningjp/



i-Learning mail magazine : www.i-learning.jp/form/mail.html



● アイ・ラーニングは、次代を担う人材の育成を支援します。



株式会社 アイ・ラーニング

本社 : 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル